

まちづくりの重点課題への取り組み

企業立地と地域の人材育成を柱とした地元経済の活性化・雇用拡大の推進

企業誘致では、市営工業団地の第一弾として「御橋工業団地」を再整備します。またハローワーク佐世保等と連携し、合同就職面談会を開催するなど雇用機会の確保に努めます。

経営基盤の強化・企業経営の安定では、融資制度の拡充や、新たに産業コワーキングを活用し、産・学・官の連携による新事業創出、技術振興、人材育成などに取り組みます。また中小企業者と農林漁業者が持つ技術や知識を有機的に連携させ、新商品の開発等を行う「農工商等連携」の取り組みを支援します。

物産の振興では、地域資源を活用した新商品の研究開発の支援、福岡都市圏でのアンテナショップ出店計画の推進、佐世保物産品の戦略的なプロモーションなどを行い、認知度向上、販路拡大などを目指します。魅力ある商店街づくりでは、商業者が取り組む商店街活性化のための活動を助成し支援します。

「心と体」の健康づくりに対する総合的な支援

「中央保健福祉センター」(仮称)の供用により、保健所、急病診療所の集約化と、保健福祉・子育て関係業務の連携を図り、市民サービスをより一層向上させます。

高齢者の生活を支える環境づくりでは、介護予防の推進、敬老特別乗車証の利用促進などを行い、高齢者の生きがいづくりと社会参加を支援します。特に、宇久地区の高齢者に対しては、本土地区の医療機関を受診する際に必要な船賃の一部を助成する事業を実施します。

自然・歴史・文化、産業等の地域資源を活用した佐世保の魅力向上

観光客の誘致促進では、世界的な金融・経済危機が本市の観光産業にも大きな影響を与えており、国内外からの観光客数の減少が続いていることから、観光PRやコンベンション等の誘致を積極的に推進します。観光基盤の整備では、これまで整備を進めてきた「西海国立公園九十九島

水族館」が7月にリニューアルオープンする予定であり、本市の観光拠点として、効果的、計画的な運営を図り、九十九島観光のさらなる魅力向上につなげます。

亜熱帯動植物園では、国の天然記念物ツシマヤマネコの飼育繁殖事業に取り組み、平成23年の開園50周年に向け、さらに魅力ある動植物園づくりを目指します。

新美術館の整備では、「佐世保新美術館整備基本構想検討委員会」から基本構想の提言をいただき、本市としての考え方をまとめながら県と協議をしていきます。地域ぐるみでの「安全・安心な生活を守るまちづくり」の仕組みの構築

誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、火災や地震、地盤の崩落から人命・財産を守るため、災害時の避難場所となる小・中学校の耐震化、急傾斜地の崩壊対策などに努めます。

市民・地域が主役で、市民と行政との協働によるまちづくり

市民協働によるまちづくりを一層推進していくため、具体的な行動計画として昨年3月に策定した「市民協働推進計画」に基づき、市民自治の基盤となる地域コミュニティのあり方を検討するほか、市民の声を広く聴く機会の充実などに引き続き取り組んでいきます。

また市民側、行政側双方からの提案に基づいて地域課題等の解決を図る「提案公募型協働事業」のモデル実施に新たに取り組みます。

市民や時代のニーズに対応し、経営の視点を持った行政運営
市民満足度の向上のための仕組みづくり(行政経営システム)に取り組みます。「行政改革基本指針及び実施計画(集中改革プラン対応版)」の改訂を行い、「民間にできることは民間に」という基本的な考え方で事務事業を見直します。行政評価システムを活用し、経営の視点を持って行政運営を進めていきます。



「総合教育センター」(仮称)イメージ図



また警察等と連携し、地域の自主的な防犯活動を支援するなど、犯罪のない安全で安心な地域社会の実現に向けて取り組みます。

家庭・学校・地域が一体となって支える子育て・教育の環境づくり

子どもの心と体の健やかな成長と子育てにやさしいまちづくりを推進するため、子育て家庭への経済的支援として妊婦健診に係る公費負担の回数拡大や、私立幼稚園就園奨励費の引き上げなど、子育て支援施策を充実させ、保育所の施設整備や放課後児童クラブの整備など、子どもを取り巻く環境をさらに整備します。

中学校給食については、完全実施に向け施設整備等の検討を進めるとも

環境教育・環境学習の総合的な推進

温室効果ガス排出量の削減目標を達成するため、①地球温暖化問題への意識の向上②省エネルギー行動③自動車からの排出削減④ごみの減量化という4つの重点取り組みを中心に普及啓発を図ります。

ごみの減量・リサイクルでは、ことし1月に「シール貼付方式」から「ごみ袋購入補助券方式」に一部変更した「家庭系ごみ2段階有料化制度」の浸透を図りながら、ごみの減量化・資源化を推進していきます。

安全で快適に移動することができる地域交通ネットワークの構築

道路網の整備では、市内で建設中の西九州自動車道インターチェンジが、平成21年度内に完成する見込みです。これまで同様、事業促進のための地元調整などを行っていきます。



「総合計画を考える市民会議」の様子



九十九島でのシーカヤック体験

町内・自治会集会所等施設整備	78,531	地球温暖化防止対策事業	15,774	私立幼稚園就園奨励費補助金	419,349	野生動植物の希少種保存繁殖事業	10,841	健康診査事業(がん検診)	320,239	企業立地推進事業	150,003
町内会活動活性化検討事業	1,729	減量リサイクル推進事業	250,095	健康診査事業	260,223	地域文化創造人材育成事業	16,714	敬老特別乗車証交付事業	389,680	市営御橋工業団地整備事業	194,110
市政懇談会事業	2,235	一般廃棄物処理施設総合整備事業	76,600	保育所施設整備事業	274,859	姉妹都市等交流事業	27,079	公的介護施設整備補助事業	258,800	中小企業資金融資預託金等	4,055,325
人事評価システム構築事業	3,300	公共交通の維持・確保	161,714	放課後児童クラブ事業	233,957	小中学校耐震対策事業	355,685	宇久地区高齢者通院費助成事業	2,244	産学官連携技術振興事業	22,958
コンビニ収納事業	9,600	幹線道路整備事業	330,000	次世代育成推進事業	6,481	保育所等耐震対策事業	20,323	観光客誘致促進事業	210,918	農工商等連携促進事業	916
市町合併推進事業	15,630	踏切重点整備事業	115,000	特別支援教育相談事業	3,698	体育施設耐震改修事業	14,968	西海パールシーリゾート環境整備事業	44,978	特産品の販路拡大事業	18,520
小中学校校地上デジタル放送対策事業	23,550	市民公益活動団体自立化支援事業	2,682	徳育推進検討事業	1,500	急傾斜地崩壊対策事業	181,050	九十九島展望拠点整備事業	12,676	商店街支援事業	4,833
				総合教育センター(仮称)建設事業	571,938	防災行政無線整備事業	25,248	海のダイヤモンド計画推進事業	317,368	地産地消推進事業	3,970
										有害鳥獣対策事業	59,726

(単位:千円)

主な事業と予算